

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2002年9月17日

2002年9月15日現在

9月15日までの週の気温は平年を上回ったが、降水は殆ど記録されなかった。この1週間の平均農作業可能日数は6.4日であった。

2002年産冬小麦の収穫は完了し、2003年産冬小麦は17%の圃場で収量し平年より早い進捗である（昨年：10%、平年：12%）。

春小麦は9月15日現在78%（昨年同期：96%、平年：92%）にて収穫が完了した。完熟圃場がこの段階で93%であり、昨年並びに平年より登熟が遅れている。Turning であり、完熟圃場は77%（昨年：95%、平年：92%）と平年より遅れている。

8月1日のUSDA冬小麦生産予想では、単位収量30.0ブッシェル/エーカーと7月1日予想の33.0ブッシェルより下向修正されたが、昨年の27.0Buを大きく上回る。収穫面積は800,000エーカー、収穫予想量は24,000千ブッシェル（2001年産：16,140千Bu）である。

春小麦の8月1日付け生産量予想では、単位収量22.0ブッシェル（7月1日：28.0Bu、昨年：23.0Bu）、収穫予想面積は3,550,000エーカーで予想収穫量は78,100千ブッシェル（昨年65,550千ブッシェル）となっている。

土壌水分：

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Very short (%)	20	20	33	30
Short (%)	38	29	40	41
Adequate (%)	41	49	26	28
Surplus (%)	1	2	1	1

Subsoil

Very short (%)	34	36	46	34
Short (%)	41	37	40	39
Adequate (%)	25	26	14	26
Surplus (%)	0	1	0	1

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat Seeded (%)	17	8	10	12
Spring wheat Ripe (%)	93	88	99	98
Harvested (%)	78	58	96	92

Source: Montana Agricultural statistics Service

モンタナ州の2002年産冬小麦の内、初期に収穫された小麦の品質は昨年と比較し高蛋白、低容積重、高灰分の傾向を示している。